

SSスタート

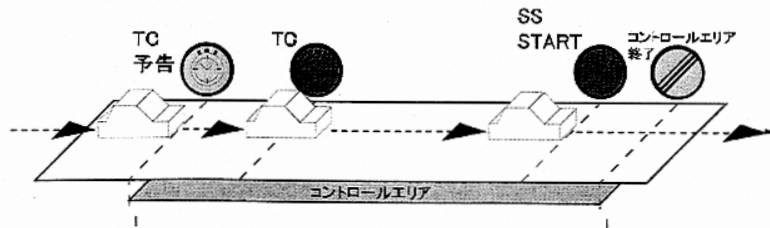
競技車に対するSSスタート作業

- 1) タイムカードの提出を求め受け取る
- 2) スタート位置に誘導 ※車両の先端をスタートラインにあわせる
- 3) 実際のスタート時刻決定、記録
スタート予定時刻と同時刻かそれ以降の時刻
カーナンバー1～6は、前車との間隔を2分あけること
- 4) タイムカード下段「スタート時刻(実際)」を記入
- 5) スタート時刻をスターターに告げる
- 6) スタート時刻をクルーに告げタイムカードの綴りを返却
- 7) スターターは「30秒前」、「15秒前」、「10秒前」をクルーに告げる
スタートシグナル装置が「5、4、3、2、1、スタート」の合図を示し競技車両が発進

スタートの合図後20秒経過しても車両が発進できない場合オフィシャルが車両を安全な場所に排除、失格とする。本部に報告。
スタートシグナル装置が使用できなくなった場合、カウントダウンは「30秒前」、「15秒前」、「10秒前」、「5」、「4」、「3」、「2」、「1」、「スタート」
スタートでフライング(ジャンプスタート)があった場合はカーナンバーと約何秒前に発進したかを記録のちに本部に報告。
スタートラインについた時点でシートベルト、ヘルメットを装着していない場合はスタートを中止。装着後あらためてスタートさせる。従来のスタート時刻とあらためたスタート時刻を記録のちに本部に報告。

TC									
SS									

コントロールエリアにて整備等を行おうとしたクルーに対しては注意を与える。これを無視し行為を続けた場合カーナンバーと内容を記録のちに本部に報告する。



SSストップポイント

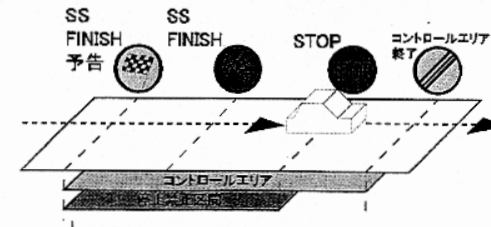
競技車に対するSSストップ作業

- 1) 競技車両を停止させる
- 2) タイムカードの提出を求め受け取る
- 3) SSフライングフィニッシュからフィニッシュ時刻の通知を受け、記録
(通常:有線電話 有線電話不通時:モスラ7"ch)
- 4) タイムカード「フィニッシュ時刻」を記入
- 5) タイムカード「署名」欄に署名
- 6) 白色用紙をタイムカード綴りから切り離し手元に残す
回収した白色用紙はまとめてSWEEPER①車に渡す
- 7) ロードセクションスタート時刻を決定し記録 ※SSフィニッシュ時刻の次の分
- 8) タイムカード上段「スタート時刻(実際)」を記入
- 9) タイムカードの綴りをクルーに返却
- 10) 手元に残した白色用紙よりSS所要時間を算出
- 11) SS所要時間をタイムボードに記入
クルーはタイムカードの綴りを受け取ったなら速やかにコントロールエリア外へ

競技車両がストップポイントに到着後30秒経過してもフィニッシュ時刻の通知がない場合
・タイムカード「フィニッシュ時刻」は記入しないまま処理を進める
・クルーにはフィニッシュ時刻欄は空白だが正しい時刻で集計は行われることを説明
・この場合のロードセクションスタート時刻は通知がないと判断した時刻の次の分

TC									
SS									

コントロールエリアにて整備等を行おうとしたクルーに対しては注意を与える。これを無視し行為を続けた場合カーナンバーと内容を記録のちに本部に報告する。
停止禁止区間で停止した車両があった場合は記録のちに本部に報告する。



通過確認作業

- 1) 各ラジオポイントからの情報を集計する。
- 2) スタートしたが、フィニッシュしていない競技車があった場合に後続の車に情報提供を求める。
- 3) トラブル発生地点を特定し、STARTへ連絡する。(管制手順に従う)